

令和3年度第2回岩手県中学校バレーボール選手権大会 新型コロナウイルス感染症対策 一覧表 2022.2.22 版

	選手	監督・コーチ・学校関係者	随行役員	大会役員
	<b>2月16日までに参加申込書等を指定先まで送付する</b> <b>予選が延期になった地区は、予選終了後すみやかに送付する</b>			
大会1週間前から前日まで	7日間（3月12日から）の体温を測定し記録する			
	<b>各校でID準備（カードの印刷、ケース準備）</b> コーチ、随行役員、撮影係にも配布 <b>3月11日までに参加料・プログラム代金を振り込む</b> <b>3月17日12時までエントリー確認用紙・構成メンバー表をメールで送信する</b>		<b>随行役員は前日準備</b> <b>（18日17:00～）に参加</b> <b>健康観察表B票提出</b>	
大会当日	体温、健康状態を顧問へ報告	生徒・スタッフ・随行役員、撮影係の健康状態確認 <b>健康観察表（A票、1日目・2日目それぞれ）に記入</b>		健康観察票（B票、1人1枚、1日目・2日目それぞれ）の記入
会場入館時	入館時、入り口にて検温をする マスク着用 （女子第1アリーナ入口、男子第3アリーナ入口） <b>生徒以外はID着用</b>		入り口にてチームの検温を担当し、A票に入館時の体温を記入 マスク着用 <b>顧問からIDを受け取り着用</b>	入館時、入り口にて検温をする マスク・ID着用
受付	チームでまとまって入館 選手のIDは必要ない チームごとに指定されたエリアに座る	<b>健康観察票（A票）を提出し、事前申し込みしたプログラムを受け取る</b>	随行役員は入館時、チームの検温を担当	第1アリーナ入り口で受付IDを受け取る
競技前	客席・役員席では間隔をあけて座る <b>フロア入場前的手指消毒</b>			
競技中	試合前後の握手はしない <b>控え選手はマスクを着用する</b> <b>まとまった応援はしない</b>	握手はしない 練習時はマスクなし可 <b>試合中はマスクを着用する</b>	<b>撮影係には自チームの試合のビデオ撮影を認める</b> <b>ネットに動画をあげることはないようにしてください</b>	
競技後	手指の消毒（マスク着用） 敗退チームは生徒役員 勝ちチームは会場で待機可 <b>（密をさけ間隔をあけて座る）</b>	手指の消毒 ベンチの消毒はコート係	<b>1日目終了後（該当随行役員）</b> <b>男子Bコート</b> <b>女子Dコートの片付け</b> <b>2日目終了後（2日目進出随行役員）</b> <b>会場の片付け</b>	
昼食時	昼食前後は流水で手洗い 対面にならない 会話を控える			
その他	こまめに消毒をする トイレ使用後は石けんで手洗いを			

# 競技・運営上の確認事項

- 1 本大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、別に示されるガイドラインに沿って運営される。
- 2 競技は、2021年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
リベロ・プレーヤーは試合ごとに2名まで登録することができる。
- 3 入館時刻は各チームの試合設定時刻の1時間前とする。ただし、第2試合のチームは9：00とする。
- 4 入館時に測定した体温を健康観察表（A票）に記入し、受付に提出すること。
- 5 会場内ではマスクを着用すること。フロアでの練習中はマスクを外してもよいが、試合中はスタッフ・控え選手ともにマスクを着用すること。
- 6 ベンチ及びフロアには有効に登録された監督、コーチ、マネージャー及び選手以外は入ることができない。ただし、プロトコール前は、当該校の中学生の入場も認める。
- 7 監督、コーチ、マネージャーマークは左胸部につけ、監督、コーチは統一された服装でベンチに入ること。チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けること。また、身体へのマジック等での書き込みは禁止する。
- 8 試合前のチームは、コート系の許可が出てから自由にコートやネットを使って練習できる。（第1試合のチームは9：00以降）ただし、他のコートが試合中の場合はパス程度の練習とする。プロトコール4分前からはコートチェックを行うため、練習をやめてコートから出ること。
- 9 試合開始の予定時刻を定めているが、第2試合以降は予定した時刻より遅れることがあっても早く開始されることはない。プロトコールはプログラム記載時刻の11分前とする。各試合とも最長30分間、最短20分間の合同練習時間を確保する。
- 10 公式練習は6分間とする。合同で公式練習を実施しない場合は、各チーム3分間とする。
- 11 試合開始、終了時の握手は行わず、あいさつのみとする。
- 12 控え選手による意図的な応援は行わないこと。また、登録外生徒は声を出しての応援は行わないこと。
- 13 第1試合のコートアシスタント（スコアラー1名・アシスタントスコアラー1名・ラインジャッジ4名・点示係1～2名）は第2試合のチーム、第2試合以降は前の試合の敗者チームが担当すること。

# 審判上の確認事項

- 1 本大会は、2021年度（公財）日本バレーボール協会（以下 JVA）6人制競技規則による。リベロ・プレーヤーは試合ごとに2名まで登録することができる。
- 2 リベロの不法な交代は、JVAの取り扱いに準じる。  
（リベロの不法な交代が発覚した時点で、遅延制裁や反則の対象となる。）  
ただし、リベロとの交代については、サイドライン上でいったん立ち止まってから交代すること。
- 3 各セットの開始時にコート内で円陣を組む場合、そのタイミングはスターティングラインアップの確認前後どちらでも構わない。  
ただし、人数は最大でも登録されたリベロ（1人～2人）を加えた8人までとし、速やかに行い、スターティングラインアップの確認や試合開始の準備をすること。  
なお、リベロの交代は上記2に則し、正しく行うこと。
- 4 ゲーム中のワイピングは、原則としてコート内の選手が行う。  
コート内の選手で対処しきれない場合に備えて、クイックモップパー（2名以内）を待機させることができる。  
クイックモップパーは、控え選手または選手以外の部員から選出する。
  - ① 控え選手の場合は、ベンチに待機して責務を果たす。
  - ② 選手以外の部員の場合は、1人は記録席脇、もう1人はベンチとウォームアップエリアの中間で待機して責務を果たす。また、服装は選手と区別し、ボール拾い等、チームのサポートは一切行うことはできない。
- 5 ゲームキャプテンは、審判に対し判定について質問する権利を有するが、抗議をすることはできない。また、他の競技参加者は質問する権利を有していない。
- 6 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。  
相手チームに向かってのガッツポーズやラインジャッジの判定に対する抗議等は「軽度の不法な行為」として扱い、制裁の対象となる。  
「軽度の不法な行為」は、ステージ1（口頭警告）→ステージ2（イエローカードによる警告）のとおり、段階的に警告が与えられる。
- 7 今大会は、選手交代（サブスティテューション）にナンバーカードを使用しないため、交代する選手は手を高く挙げること。
- 8 いかなる場合でも、試合を遅らせることのないように注意する。  
下記①～③の行為は、遅延制裁の対象となる。
  - ① 正規の試合中断（タイムアウト・選手交代）の要求後の取り消し
  - ② タイムアウト終了後、コートへの戻りが遅い等、試合再開を遅らせる行為
  - ③ ラリー終了後、サービス許可までの時間を超える長時間の靴紐の結び直し等、ラリー再開を遅らせる行為
- 9 各コートには、ウォームアップエリアを設ける。ただし、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- 10 セット間は、試合中のチームのみフリーゾーンでのボール使用を認める。ただし、隣接コートの試合の妨げにならないように注意し、パス程度とする。
- 11 タイムアウトの要求は、オフィシャルハンドシグナルを明確に示すこと。

## 第2回岩手県中学校バレーボール選手権大会の運営について

1. 無観客開催とし、会場への立ち入りは以下の者のみとします。
  - ① 選手、チームスタッフ（引率・監督・コーチ、各1名まで）、エントリー以外の部員（1・2年生に限る）
  - ② 撮影係（学校関係者、または保護者1名）  
ただし、フロアへの立ち入りは禁止します。
  - ③ 随員役員（各チームから1名）
  - ④ 大会役員（審判員・運営に関わる競技役員など）
2. 大会申し込み、参加料・プログラム代金の納入について
  - ① 大会申し込みは、期日までに要項の申し込み先に送付（紙面、データ）してください。集合写真の隊形を確認してください。
  - ② 申し込み用紙には、プログラム注文数も記入する欄があります。なお、事前注文のみ受け付け、当日販売は行いません。
  - ③ コロナ対策として受付を簡略化するため、出場チームは大会参加料とプログラム代を3月11日（金）までに指定する口座に振り込んでください。

金融機関	岩手銀行
支店名	宮古中央支店 041
口座番号	普通 2063725
口座名義	岩手県バレーボール協会 中体連部会 委員長 階浩哉

- ④ チームの事情で参加を辞退した場合も、大会参加料とプログラム代は返金されません。（プログラムは、後日お渡しします）
3. エントリー確認用紙、構成メンバー表の提出について
    - ① エントリー確認用紙と構成メンバー表を、3月17日（木）の12:00までに下記アドレスまでメール送信により提出してください。それ以後の変更については認めません。

送信先：岩手県バレーボール協会 常任理事 階浩哉（矢巾町立矢巾中学校）  
MAIL [h.shina@gmail.com](mailto:h.shina@gmail.com)
  4. 随員役員について  
本大会は、各チームから1名の随員役員を運営に協力してもらいます。随員役員の仕事は以下の通りです。
    - ① 出場チームの随員役員は、前日準備（18日17:00～花巻総合体育館）に参加すること。  
（前日準備に参加できない随員役員は、事前に連絡先（1）階浩哉までメールで相談すること）

- ② 2日目に勝ち残ったチームの随行役員は、大会終了後に会場撤去を行う。  
※随行役員の旅費等は各チームで負担する。

## 5. 各試合について

### ① 大会運営時間について（両日とも）

- 8：00 役員入場開始  
8：20 随行審判会議（各チーム随行審判は必ず参加してください）  
監督会議は行いません  
8：45 第1試合チーム入場・受付  
9：00 コート開放  
第2試合チーム（第1試合補助員）入場・受付  
9：30 コートチェック  
9：34 プロトコール  
9：45 第1試合開始

※第3試合以降のチームは試合設定時間の1時間前から入場許可

- ② 試合間は最低20分の練習時間を確保します。同じフロアの試合が終了している場合、ボールヒットも許可します。

## 6. コートアシスタントについて

- ① 出場チームには、コートアシスタントの協力（スコアラー・アシスタントスコアラー・ラインジャッジ・点示係）をお願いします。選手で人数が足りない場合は、チーム随行役員が協力してください。
- ② 第1試合のコートアシスタントは第2試合のチーム、第2試合以降は前の試合の敗者チームが担当します。

## 7. その他（感染症対策について）

- ① 入館の際はチームごとにまとまって入場してください。その際、健康観察表（A票）の提出をお願いします。入館の際に、入り口で検温を行いますのでご協力ください。
- ② 会場内ではマスクを着用してください。練習中はマスクを外してもよいですが、試合中はスタッフ、控え選手ともにマスクを着用してください。ベンチ、アップゾーンともに声を出した応援はできません。
- ③ 感染症予防の観点から、今大会ではメンバーチェンジの際にパドルを使用しません。
- ④ チーム待機場所でも、間隔をあけるなど密をさけ、感染症予防に注意してください。
- ⑤ チームが待機場所として使用したギャラリーのイス等は、チームごとに責任を持って消毒作業を行ってから退館してください。
- ⑥ コートチェンジの際は、コート係がベンチを消毒し許可を出すまでフリーゾーンで待機してください。